

誰かに見られてる (1987)

SOMEONE TO WATCH OVER ME

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 106分

初公開日 1988/03/26

公開情報 C O L

【解説】

友人が殺されるのを目撃した令嬢クレア（ロジャース）。彼女を護衛することになったキーガン刑事（ベレンジャー）。命の危機を越えるうち、二人はやがて魅かれ合う。しかし、刑事には家庭が、二人の間には身分の違いがあった。ニューヨークの夜景を滑らかに下ってゆくカメラ、それに重なってスティングの歌う“Someone to Watch over Me”（原題であるジョージ・ガーシュウインの名曲。）が流れる冒頭から、この映画は全編、完全に美しい。無論サスペンス映画としても見事なセンスが光るが、何より、切なく、やるせない、大人の恋の映画として煌きを見せる。思えば、あの「ブレードランナー」もSFや、ましてや“ハード・ボイルド”などでは決してなく、明日をも知れない愛の映画だった。（何しろ、女しか殺せない主人公がヒーローである筈もない）その「ブレードランナー」から“メモリーズ・オブ・グリーン”（O. S. T. ではなくニュー・アメリカン・オーケストラのヴァージョン。因に、この曲は、ヴァンゲリスの『流水源』からの流用）が劇中で使われている。ベレンジャーの妻・エリー役のブラッコは、特筆に値する素晴らしさ。

【クレジット】

監督	リドリー・スコット	Ridley Scott
製作	リドリー・スコット	Ridley Scott
脚本	ハワード・フランクリン	Howard Franklin
撮影	スティーヴン・ポスター	Steven Poster
音楽	マイケル・ケイメン	Michael Kamen
出演	トム・ベレンジャー	Tom Berenger
	ミミ・ロジャース	Mimi Rogers
	ロレイン・ブラッコ	Lorraine Bracco
	ジェリー・オーバック	Jerry Orbach
	ジョン・ルビンスタイン	John Rubinstein
	アンドレアス・カツーラス	Andreas Katsulas
	トニー・ディベネデット	Tony DiBenedetto
	ジェームズ・E・モリアーティ	
	マーク・モーゼス	Mark Moses
	ダニエル・ヒュー＝ケリー	Daniel Hugh-Kelly
	ハーレイ・クロス	Harley Cross